

不適合情報

2022年12月19日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	原子炉補機冷却中間ループ系熱交換器(A)貝殻除去装置入口圧力指示計元弁を復旧したところ、圧力指示値が低いことを確認した。調査の結果、圧力計指針のずれと推定。当該圧力計を点検・修理。なお、貝殻除去装置の制御に影響なし。	2022/12/09	
2	7号機	主変圧器中継端子箱修理後の確認試験において、制御電源を復旧したところ、二次ブッシング圧カスイッチの不良を示す警報の発生を確認した。調査の結果、圧カスイッチ絶縁抵抗値の低下による誤動作と推定。端子箱内のケーブルを切り離し。当該圧カスイッチを交換。	2022/12/09	
3	その他	放射性廃棄物処理設備中央制御室において、焼却炉建屋プロセス放射線モニタ盤に放射線モニタ記録計エラーの表示が発生していることを確認した。調査の結果、記録ペンの基板異常と推定。リセット操作によりエラー表示のクリアを確認。当該基板を交換。	2022/12/12	
4	その他	柏崎消防署の防火対象物立入検査において、保全部倉庫に仮置している原子炉圧力容器ヘッド用Oリングが、消火栓(1台)の操作障害になっていると指摘を受けた。当該Oリングを移動。	2022/12/13	
5	その他	日本原燃株式会社による2022年度埋設搬出対象の記録監査において、モルタル充填の打ち継ぎ期間が4ヶ月を経過している不良廃棄体が選定されていたことを確認した。当該廃棄体を搬出対象から除外し埋設搬出可能な廃棄体と入れ替え。不良廃棄体は発電所にて識別管理を実施。	2022/12/15	
6	その他	大容量送水車の定例試験において、送水ポンプ起動後の昇圧中に送水ポンプ駆動用エンジン燃料油圧計の指示値が上限を超え、警告灯が点灯したことを確認した。送水ポンプを停止。当該事象の原因を調査し点検・修理。なお、当該大容量送水車は予備車両であり、必要台数は確保できているため、緊急時対応に影響なし。	2022/12/15	